

平成27年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	職員研修に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	2	
政策	41計画の実現のために	担当課室	総務課			
施策	412効率的で健全な行財政運営の推進	担当課室長	河崎 啓二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価の掲げた内容	平成25年度に改定した人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、研修計画を見直すと共に、計画の実施を行う。	③平成27年度に取り組む改革・改善内容	人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、引き続き研修計画を見直すと共に、計画の実施を行う。
②①に基づく取り組み結果	人材育成基本方針に基づき研修の目的を見直すと共に、平成27年度研修計画策定において3つの新たな研修を実施することとした。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	全職員	意図(対象をどうするのか)	求められる職員像に必要な能力を職員が身につけている。
②事務事業の概要	人材育成基本方針に基づき、人材育成のため全職員に対して、それぞれに求められる各種研修を実施し、職員の能力開発を実現する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	分権時代に至り、各公共団体の独自性が求められる昨今においては、市民のために動ける職員、より高い目標を達成する自律型職員、組織力を活かせる職員が求められる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成26年度の事業の成果	①平成27年度研修計画の策定 ②階層別研修・実務研修の実施 ③派遣研修・自主研修の実施(詳細は、別添のとおり)						
②成果を表す指標	指標名称		平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	算定根拠
	i	職員数(二役、教育長を除く)	691	688	696	人	鎌ヶ谷市職員配置録
	ii	研修受講人数	821	1,064		人	鎌ヶ谷市職員研修概要
	iii	研修受講人数/職員数	119	155		%	業務取得
③事務事業のコスト	平成25年度決算	平成26年度決算	平成26年度決算(事業費)の主な内訳		平成27年度予算		
事業費(千円)	2,753	3,255	金額(千円)		内容	3,516	
	国支出金(千円)		1,613		研修負担金		
	県支出金(千円)		681		講師派遣手数料		
	市債その他(千円)		454		研修講師報償		
	一般財源(千円)	2,753	3,255	133	職員派遣旅費	3,516	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	改定した人材育成基本方針に基づいた研修計画の見直しとその計画の実施が課題					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	人材育成基本方針に基づき職員が必要な能力を身につけるために、より効果的な研修・能力開発を実施する必要があるため					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成26年度の計画	平成26年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H25からの繰越	
		H25⇒26繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由			流用・充当			
	平成27年度への繰越額(単位:千円)					